

【フリートーク：国分寺まつり・環境シンポジウム・現地見学会のテーマ決め】

今月のフリートークは、今後開催を予定している国分寺まつり、環境シンポジウム、環境に関する現地見学会について、どのような内容にするか、意見交換を行いました。当日は以下の意見が提起されました。

①国分寺まつり（環境に関する展示内容）

- ・動植物調査の結果報告の展示のほか、会場内で参加者に動植物を見つけてもらったかどうか。
- ・環境ひろばのPRや環境ひろばの参加者増加、市の環境政策のPRにつなげていく必要がある。
- ・環境クイズなどを実施し、ブースに立ち寄ってもらえるような内容とした方がよい。
- ・子供に興味をもってもらえるように工夫したい。

②環境シンポジウム（テーマ）

- ・生物多様性の保全は世界的に注目されている。
- ・家屋の断熱化は環境問題と健康に暮らすことのどちらにとっても重要である。

③現地見学会（見学の場所など）

- ・自然保全地区は多摩地域では特に八王子市に多い。
- ・調節池の見学はどうか。近場では神田川・環状七号線地下にある。

このほかにもたくさんの活発な意見が出されました。

皆さんはどのような内容に関心がありますか。今後もそれぞれのイベント実施に向けて環境ひろばで議論を深めていきます。ぜひ、環境ひろばで皆さんのご意見をお聞かせください。



昨年の国分寺まつりの様子

国分寺市の方は必見！身近な自然とふれあう保全活動イベント「里山へGO！」参加者募集！

東京都環境局及び（公財）東京都環境公社では国分寺市民の方を優先した、身近な自然とふれあう保全活動イベント「里山へGO！」を国分寺姿見の池緑地保全地域で開催します。市民の皆さん、ぜひご参加ください。《参加費無料》

日時：令和6年7月27日（土）9時30分～12時30分

場所：国分寺姿見の池緑地保全地域

活動内容：森の手入れ（下草刈り）、クラフト体験（竹水鉄砲）

募集人数：30名（応募者多数の場合は、抽選となります。）

※参加者の方に“里山へGO!手ぬぐい”をプレゼントします。

対象：国分寺市在住の方が優先となります。

申込方法：「里山へGO！」HPよりお申込みください。



竹水鉄砲で的当て！

お問合せ先：

（公財）東京都環境公社

Mail: tokyo-satoyama@tokyokankyo.jp

Tel: 042-595-7805

姿見の池緑の会 白木昭憲

shiraki@way.ocn.ne.jp

090-6034-4616



【ヤゴ救出作戦（市立第九小学校）】

恒例となったヤゴ救出作戦。水泳の授業に備え、プールの清掃が行われる前に、プール内のヤゴ（トンボの幼虫）たちを救出し、教室で飼育、トンボにしてあげようという三年生対象の授業です。

5月21日（火）3クラス98名を対象に、青空のもと、無事実施されました。

1時限目は事前学習です。手作りの紙芝居“トンボの一生”なども見ながら、トンボやヤゴの生態、ヤゴの採り方、飼い方などを3クラス合同で学びました。

2時限目は水位を落としたプールに入って、ヤゴの救出（採集）です。

初めて見るヤゴにみんな大はしゃぎでした。

指導や見守りなど、ボランティアの市民（内藤・日吉地域連合防災会）と保護者の計18人が参加、協力しました。その後は、教室での観察、そしてトンボになる（羽化）まで児童たちが世話をします。失われてしまうはずだった小さな命を救い、昆虫の生態を学び、羽化に感動する、大変意義のある環境学習だと思っています。なお、第五小学校は、6月6日（木）に実施する予定です。



ヤゴの救出（採集）の様子

（環境ひろば会員 龍神 瑞穂）

【武蔵国分寺種赤米（あかごめ）づくり（市立第五小学校）】

第五小学校では5年前から国分寺赤米会の支援のもと、五年生の授業の一環として赤米づくりに取り組んでいます。

まずは5月10日（金）、事前学習としてイネや稲作、赤米の由来などについて教室で学んだ後、5月21日（火）、畑での粃（もみ）まきを体験しました。青空のもと、3クラス72人の児童たちが、各クラス4～5人の班（全部で18班）ごとに、決められたエリアに粃をまきました。ペットボトルで等間隔に穴をあけ、そこに粃をまいて土をかけていきました。赤米会スタッフのアドバイスを受けながら短時間で作業を終えましたが、初めての貴重な体験、みんな生き生きと真剣に取り組んでいました。この後は6月7日（金）



畑での粃まきの様子

校庭のミニ田んぼでの田植え、そして順調にいけば9月24日（火）がミニ田んぼ、9月30日（月）が畑の稲刈り、脱穀の体験、さらに試食などが予定されています。

これらの学習を通じて、日本人の食や文化についての深い学びが期待されます。

ちなみに武蔵国分寺種赤米（あかごめ）とは、平成9年（1997年）東恋ヶ窪の畑で栽培されているのが偶然発見された、野生種に近い原始的なイネで大変貴重な種です。また、畑の耕うんは、近くの農業者のご協力を得ているほか、日常の管理は赤米会のスタッフが担っています。

（環境ひろば会員 龍神 瑞穂）

環境ひろばのお知らせ

7月21日（日）午前10時～正午 リオンホールA（本町3-1-1 cocobunji WEST 5階）

『環境ひろば』は、環境（保全、回復、創造）について市民・事業者・市が自由に意見交換を行う場です。皆さんのご参加をお待ちしています。

（あとがき）

「断熱政策」は、地球温暖化防止と同時に、人が健康に暮らすこととも深く関わる相互補完的関係であることを再認識したように思います。ゼロカーボン社会を目指す先に、「人はどうしたら幸せになれるか」という理念がある未来を見たものです。
（村瀬）

国分寺市環境ひろば

事務局

国分寺市 まちづくり部 まちづくり計画課

〒185-0012

国分寺市本町4-1-9 本町クリスタルビル4階

TEL：042-314-9005（直通）

FAX：042-323-9060

Eメール：machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp